

2012年度・夏季青年特別講座へのお誘い

去年スタートした夏季青年特別講座、本年は下記により、同世代の久野潤先生をお招きして、講義が一時間、直接対話が一時間の構成で、セミナー形式で行われますのでご案内いたします。

記

日時 平成24年8月26日(日)

場所 大阪府中央区大手前 武藤記念ホール

演題 「今さら聞けない、昭和の戦争」

—日本はなぜ戦ったのか、どのように戦ったのか—

本年で終戦から67年、中国との戦争状態開始からは75年を数える。

戦後驚異的な経済発展を遂げた日本だが、戦争に負けたからこそその繁栄であったと今の若者世代の多くは信じている。日本はなぜあの戦争を戦った(戦わざるをえなかった)のか?そしていざ戦争となった時どのように戦ったのか?当時の日本の視点に立って問い直す!

講師 大阪国際大学及び皇學館大学講師、久野潤氏

先生は1980年8月大阪枚方市生まれの奈良生駒市育ち、慶應大学総合政策学部卒業、京都大学大学院法学修士(中西輝政教授に師事)。ご専攻は日本近現代史。

今度の講座の日には32歳になられたばかりですが、大阪国際大学及び皇學館大学で教鞭を取られている他、学外でも三つの活動を精力的に展開されています。それらは、一つは憲法国家理念研究会、軍事史学会、京都文化国際研究会等の学会での理事等の世話役、二つには自ら公開講座「歴史勉強塾」を大阪・名古屋・東京・浜松の4都市にて毎月主宰し、さらに100回目を数える「戦略情報研究会」を主宰、三つ目は戦記作家として取材・執筆活動を精力的に行っておられます。

講演会などにも積極的に出演し個性的意見を述べることから「ポスト宮崎哲弥」と呼ばれる若手真正保守論客、一部の右翼思想家から教祖のごとく言われることもあるそうです。

応募対象 40歳までの社会人と学生50人

応募方法 ハガキにて申込み下さい(応募多数の場合は抽選になります)。住所、氏名、年齢、電話番号(出来ればメールアドレスも)明記下さい。宛先は「夏季青年特別講座」係。受講料は無料(当會館の会員の如何を問いません)。締切は平成24年8月17日(金)、当選者には同日受講票をお送りします。

以上